

プロジェクトづくり②(発表用)

グループ②

事業名	農業テーマパークシティ 長岡 (仮)	
短期の目的	子ども・若者が農業を体験をする場の創り出。	
長期の目標	農業を職として考えるきっかけの提供。 将来の農業後継者探し。	
事業概要	- 農業体験プラットフォーム。 - 地域での農家と、テーマパークに! - 事務局が、参加者と農家を結びつける。(マッチング・コーディネート) - 体験農家のデータベースをブランド化する。(農業体験の代理店)	
ターゲット	首都圏等の子どもをもつ大人と、 ^{学生} 地元の人たち。(子どもたちなど)。 地元に盛り上げていく!!	
期間	事務局 たちあげ後 ~	
作業工程とスケジュール	事務局体制を決める 参加農家を集める(最初は5件程度から)。モデル事業を行う。2件。モニター(幼稚園、小中学校の子と対象) 体験コンテンツの整理・調整。 農業体験のパッケージ化。 運用テスト (モニターとして、何回かやってみる)。 ウェブサイト構築。(広報リーフレットの作成) 2016.春 運用開始。	
経費項目/金額	収入	参加費 オプション費 (カメラマン代など) 購入費 ビジネスモデル費。 ウェブ販売。
	支出	事務局の人件費。 モニター農家への謝礼。 ウェブシステムの構築費 参加の証 作成費 (シンボリックなグッズなど) プロモーション費
実施体制	事務局体制 (補助金) (自主財源の資金調達)。	
課題	- 人件費の確保。 - 農家の確保。 - 天候 - ビジネスとして、成り立たせる。	
市の支援策	- 補助金。 - 広報 - モデルとなる場の提供。(市の所有地等、東山とか...) - 地域通貨 (参加者の報酬として)。	

CATとの連携
 3大学との連携
 幼稚園等との
 オルガニク食料
 利活用
 教育プログラムとして

モデル事業を行う。2件。
 モニター (幼稚園、小
 中学校の子と対象)
 まぐは お米から?